

2020-2021 年度
英語コーパス学会 役員会 審議事項

最終更新日 2022/3/12

下記は主な審議事項をまとめたものです。
文責：石川慎一郎（7代会長）

■2020年4月役員会（Zoom+オンライン投票）

- ・会則改定案を承認。
- ・規程改定案を承認。
- ・2019年度決算，2020年度予算案を承認。
- ・2019年度事業報告，2020年度事業案を承認。

※以上，総会において承認を受ける。

- ・総会での会則変更の承認を受け，役員人事案を承認。
- ・秋の大会の開催形式について，オンライン実施とすることを決定。

■2020年5月役員会（メール）

- ・文書等保管規程案を承認（※学会の古い資料について保管期間を定める）。
- ・学会誌編集委員候補者として推薦のあった福元広二氏を承認。

■2020年6月役員会（メール）

- ・2020年度大会について，参加費を徴収しないこと，非会員の発表枠を設けることを承認。

■2020年9月役員会（Zoom+オンライン投票）

- ・会計中間報告を確認。
- ・大会準備状況を確認。
- ・学会誌27号編集状況を確認。
- ・学会賞選考状況を確認（※本年度は授賞なし）。

・規程1条・2条の改訂案（会員範囲の拡大・学会名称の変更）を審議。改訂を行わず，現状維持を決定。

・規程5条の改訂案（会費の値下げと学会誌全員送付の停止）を審議。総会にかけることを承認。

- ・繰越金の基金を承認。
- ・編集体制の見直しに関する提案を審議。持ちかえって再検討扱い。
- ・秋の大会における会員総会の運営方法を承認。
- ・2021年度の大会などの予定を承認（春季：関西大，秋季：神戸大）。

■2020年10月役員会（メール）

- ・学術会議問題への学協会共同声明への賛同要請について，本会としては受託しないことを決定。

■2021年2月役員会（メール）

- ・学術振興会日本学術振興会賞（若手研究者顕彰）に，学会として推薦者を出すことを決定。

■2021年3月役員会（Zoom）

- ・2020年度活動報告を確認。
- ・2020年度決算（見込み）を確認。
- ・2021年度活動予定を承認。
- ・2021年度予算を承認。
- ・正副会長選出規程を承認。
- ・秋の大会をオンラインで10/2に実施するという基本方針を確認。
- ・学会誌については28号またその後の号についても，現在の方針を踏襲し，刊行時点でオンライン公開することを確認（エンバゴは設けない）。

■2021年4月役員会（メール）

- ・学会賞規程の奨励賞要件について「大学

院修了後5年」を、「大学院修了後15年」に改正。

- ・ML を事務局からの連絡システムと位置づけ、アドレスをメンテナンスする(会員アドレスを全員収録する) 作業方針を承認。
- ・新入会者への学会誌バックナンバーCD-ROM 発送を電子データへのアクセスコード発送に変更する(報告事項)

■2021年7月役員会 (Zoom)

- ・8月からの会長推薦開始にあたり、現会長より、役員に自薦・他薦を呼び掛ける。

■2021年8月役員会 (メール)

- ・「学生優秀発表賞規程」の2条(授賞の対象者)2項の修正を承認。

~~-(旧)専任職を持たない者~~

(新)専任の研究職に従事していない者

■2021年11月役員会 (メール)

- ・「学生優秀発表賞規程」の2条(授賞の対象者)2項の修正を承認。

~~-(旧)専任の研究職に従事していない者~~

(新)【上記の要件を削除する】

■2021年11月役員会 (Zoom)

(意見うかがい)

・2022年度の大会の開催方法については、有償会場の借上は行わず、実行委員長所属先大学の借上を第一候補として、それがかなわない場合は遠隔開催を考える方向で進める。

・2022年度からの会計業務の業者委託について大筋で了承。今後、詳細条件をつめた上で再度見積もりを取得し、3月役員会で審議する方向で進める。

(審議事項)

・学会賞規程修正案について審議を経て承認。おもな変更点は以下の通り。

+対象業績を推薦年度開始時点から遡っ

て3年以内のものに限る

- + 同一人物への重複授賞を行わないことを明記
- + 共同研究業績の扱いを明記(個人の業績に含める場合は、本人貢献度が客観的に判断できるものに限る)
- + 学会賞選考委員会が審査の過程で候補者に対して業績の現物や説明資料の提出を要請できることを明記

■2022年2月新旧執行部引継ぎ会議

- ・3月役員会の議題の整理と業務引継ぎ

■2022年3月役員会 (Zoom)

- ・人事案の承認(正副会長・事務局・理事・幹事・各種委員会委員)

・新執行部 田畑・家入・水本・小島

・新事務局 (会計)阿部・後藤, (広報)木山・森下, (総務)佐竹

・活動報告および活動計画

・決算(※SIG 補助費以外が確定)および予算(※事務作業の一部を外部委託)

・2022 研究大会の概要(基調講演者として Gilquin 氏を予定。1日開催予定)

・学会賞・奨励賞の推薦締め切りは 2022 年度より<5月末>に早まる